

理科センターだより

佐渡市立理科教育センター

令和7年10月2日 No.6
〒952-1325 佐渡市窪田60
TEL 0259-51-4649
FAX 0259-51-4650
E-mail sadori@sado.ed.jp

研修会報告

9月

指導基礎研修会



9月4日(木)
中3 化学変化と電池

中3「化学変化と電池」の単元で、より廃液処理が簡単になったり、結果がよく分かったりする実験方法や指導方法について研修しました。



9月16日(火)
中2 雲のでき方

気象に関する単元構成や、データロガーを用いた気温、湿度、気圧の変化の可視化について具体的な実験方法とともにご指導いただきました。

児童生徒・一般対象事業

9月

科学教室

9月2日(火) 河崎小学校3年PTA



9月2日(火)午後、河崎小学校3学年PTAの依頼を受け、科学教室を実施しました。簡単万華鏡づくりとスライムづくりを親子で楽しみました。

初めて体験する子どもたちもいて、「おもしろかった」「楽しかった」という感想をたくさんいただきました。10月にも河崎小学校で星空観察会の依頼を受けています。科学の楽しさに触れる機会をこれからもぜひ大切にしていきたいです。

第30回 佐渡市子どものための科学祭り (総来場者数 1046人 昨年度 974人)

9月14日(日)・15日(月祝) アミューズメント佐渡

科学作品展



今年度は143点の作品が出品されました。参観者からも、子どもたちの発想や努力に感動した!というご意見をたくさんいただきました。

2日間で846人の来場者がありました。多くの作品を出品していただき、ありがとうございました。

おもちゃコンテスト

17人の児童が応募してくれました。その中から8作品のおもちゃが各賞に入賞しました。

工夫と創造力、粘り強いチャレンジにあふれる力作ぞろいでした。80人以上の参観者があり、盛況でした。審査・運営等ご協力いただきました関係者の皆様に感謝申し上げます。



科学体験教室



佐渡臨海実験所
「海そうのしおり」



佐渡ジオパーク係
「化石レプリカ」



佐渡世界遺産課
「科学の視点で見る佐渡金山」



小学校事業協力員
「ビリビリスピーカー」
「コロコロアルミたまご」



中学校事業協力員
「ビーごま づくり」

5つのブースで体験教室を行いました。合計117人の参加がありました。実際に見て、触れて、試してみる科学の楽しさを感じてくれたと思います。今年度は「天地人サイエンスプロジェクト2025」も同日開催され、そのワークショップもありましたので、大賑わいでした。ご協力いただきました関係者の皆様方には深く感謝申し上げます。

佐渡島 SDGs 天・地・人サイエンスプロジェクト（同日開催）

サイエンストークショー



9月14日（日） 13:30～16:00 天地人 サイエンス教室
生物、講師：東京大学名誉教授 浅島 誠さん（佐渡市出身）
化学、講師：東京理科大学名誉教授 本間 芳和さん（佐渡市出身）
宇宙、講師：日本大学理工学部特任教授 青木 義男さん

サイエンスワークショップ



9月14日（日） 13:30～15:30
新潟大学理学部 「望遠鏡を作って、星空の不思議を探ろう」
日本大学理工学部 「試してみよう！海で作る電気の未来」
9月15日（月祝）13:00～15:00
日本大学理工学部 「試してみよう！海で作る電気の未来」
東京理科大学 「水を使って明かりをとよう」
長岡技術科学大学 「自分だけのモーターをつくろう！」

ご支援ご協力いただきました関係者の皆様方には深く感謝申し上げます。アンケート等のご意見を参考にし、より一層理科好きな子どもたちの育成のために事業内容を工夫したり、見直したりしていきます。また、科学研究発表会にもたくさんの参加申込をいただいております。ありがとうございます。今までのご指導に感謝申し上げます。

お知らせ・お願い

「いきいきわくわく科学賞 2025」の応募について

「いきいきわくわく科学賞 2025（第61回新潟県児童生徒科学研究発表会）」の応募メ切が10月8日となっております。佐渡市の科学研究発表会に参加した児童生徒は、原則応募が可能ですので、奮ってお申し込みください。実施要項は6月に各学校に配信されておりますので、そちらをご覧ください。（理セン Teams 内にもアップロードしてあります。）